金沢大学　未来知実証センター　特任教員公募要領

１．公 募 人 員：特任助教（リサーチ・アドミニストレーター）１名

２．採用予定日：令和６年６月１日以降のできるだけ早い時期

３．勤 務 形 態：特任助教（任期は原則５年、単年度ごとに雇用更新）
※引き続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して 10 年を超えない範囲での任期となります。

４．勤 務 地 等：金沢大学角間キャンパス（石川県金沢市角間町）

５．所　　属：金沢大学未来知実証センター

６．業 務 内 容：

金沢大学未来ビジョン『志』では、オール金沢大学で「未来知」により社会に貢献する、というビジョンのもと、キャンパス内に実証研究環境を整備するとともに、企業・自治体等と連携し、全学を挙げて実証研究を展開することを掲げています。このビジョンの実現に向け、実証研究を推進する全学組織である「未来知実証センター」を令和５年４月に設置しました。

本公募人員は、未来知実証センターの URA として、未来知実証センターの支援を中心に、金沢大学全体の研究力強化に資する以下の業務に従事していただきます。

1) 学内の技術シーズと学外のニーズのマッチング支援
2) 未来知実証センターにおける実証研究、及び大型産学連携共同研究の企画
3) 上記実証研究及び共同研究のプロジェクト・マネジメント
4) 大学の産学官連携強化に資する取組の企画立案
5) 産学官連携のための IT インフラ構築、及び運用
6) その他（大学発ベンチャーの支援など）

※金沢大学未来ビジョン『志』
https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/management/plan

７．就 業 時 間：専門業務型裁量労働制

８．給　与　等：国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。

９．応 募 資 格：

修士以上の学位を有し、これまでの研究経験・業務経験等を活かした産学官連携業務に強い関心・意欲をもつ者。または、学士以上の学位を有し、新規事業の企画・立上、事業運営等に関する豊富な経験を基に、産学官連携プロジェクトの推進を担える者。

なお、以下の経験・能力を有することが望ましい。

1）大学等の研究者や企業・自治体等の関係者との円滑な協働ができる優れたコミュニケーション能力
2）大学等において、URA（産学官連携 CD を含む）もしくはそれに類する実務経験
3）企業等において、複数の事業化および事業運営に関する実務経験
4）ベンチャー起業もしくは新規事業立ち上げの実務経験
5）「６．業務内容」の 1)～4）に掲げる業務に対応できる能力
6）「６．業務内容」の 5）に掲げる業務に対応できる能力

10. 提出書類（全て様式任意）

1）履歴書
（顔写真を添付し、高校卒業後の学歴・大学卒業後の職歴を記すこと。
また E-mail アドレスを記すこと。）
2）業務経歴書
3）研究業績リスト
4）これまでに実施してきた研究、研究開発プロジェクト、研究開発マネジメントなどの内容（2 枚以内）
5）着任後の抱負（1,200 字程度）

※応募書類は、全て E-mail にて送付してください。

※5MB を超えるファイルは受け取れないため、超える場合は別途アップローダーを利用してください。
メールのタイトルは「未来知実証センター　特任教員応募書類」としてください。
なお、応募書類提出時には、事務担当から必ず受領の旨を返信します。送信後、1 営業日経っても返信がない場合は、「13.書類提出先及び問合せ先」へお問い合わせください。

※応募書類は当方にて個人情報に留意して処分し、返却はしません。

11. 応 募 締 切：令和 6 年 3 月 22 日（金）17 時（必着）

12. 選 考 方 法：第一次審査　書類審査
第二次審査　面接（プレゼンテーション等）
※面接のための交通費は支給しません。
なお、オンラインにより実施する場合があります。
※一次審査終了後、面接の必要な方に連絡いたします。
※二次審査終了後、応募者全員へ書面又は電子メールにより合否を通知します。
（令和 6 年 4 月末以降予定）。

13. 書類提出先及び問合せ先：〒920-1192　金沢市角間町
金沢大学 研究・社会共創推進部 研究推進課 研究推進総務係
E-mail：rfssi@adm.kanazawa-u.ac.jp　電話：(076)264-6092

14. そ　の　他：

1）特任教員の就業規則は、下記 URL からご覧ください。
「国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則」
https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules

2）金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。
詳細は下記 URL をご覧ください。
https://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html

3）男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、未来知実証センターでは女性研究者・URA の積極的な応募を歓迎します。